



2024年6月27日

各 位

会 社 名 中央自動車工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 坂田 信一郎
(コード番号 8117 東証スタンダード市場)
問合せ 常務取締役総務本部長 住吉 哲也
(TEL 06-6443-5192)

(訂正・数値データ訂正)

「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2024年5月14日に公表しました「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に、一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データ(XBRL)にも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正理由

2024年3月期決算短信発表後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、提出済みの決算短信を訂正させて頂くものです。なお、今回の訂正による損益への影響はございません。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付しております。

<サマリー情報 1 ページ>

投資活動によるキャッシュ・フロー

【訂正前】

2024年3月期 △3,689

【訂正後】

2024年3月期 △3,691

<サマリー情報 1 ページ>

財務活動によるキャッシュ・フロー

【訂正前】

2024年3月期 △1,984

【訂正後】

2024年3月期 △1,986

<添付資料 4 ページ>

【訂正前】

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前 期	当 期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,688	7,552	1,863
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,284	<u>△3,689</u>	<u>△1,405</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,743	<u>△1,984</u>	<u>△240</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	18	△6
現金及び現金同等物の増減額	1,686	<u>1,897</u>	<u>211</u>
現金及び現金同等物の期末残高	15,450	17,343	1,892

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは75億52百万円の資金の増加（前期比18億63百万円の資金の増加）となりました。

増加の主なものは、税金等調整前当期純利益113億49百万円によるものであります。

減少の主なものは、法人税等の支払額33億42百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは36億89百万円の資金の減少（前期比14億5百万円の資金の減少）となりました。

増加の主なものは、有価証券の償還による収入5億円によるものであります。

減少の主なものは、定期預金の預入による支出20億円、および有形固定資産の取得による支出13億52百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、19億84百万円の資金の減少（前期比2億40百万円の資金の減少）となりました。

減少の主なものは、配当金の支払額19億76百万円によるものであります。

この結果、当期末の現金及び現金同等物の期末残高は173億43百万円（前期末に比べて18億92百万円の資金の増加）となりました。

【訂正後】**(3) 当期のキャッシュ・フローの概況**

(単位：百万円)

	前 期	当 期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,688	7,552	1,863
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,284	<u>△3,691</u>	<u>△1,407</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,743	<u>△1,986</u>	<u>△243</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	18	△6
現金及び現金同等物の増減額	1,686	<u>1,892</u>	<u>206</u>
現金及び現金同等物の期末残高	15,450	17,343	1,892

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは75億52百万円の資金の増加（前期比18億63百万円の資金の増加）となりました。

増加の主なものは、税金等調整前当期純利益113億49百万円によるものであります。

減少の主なものは、法人税等の支払額33億42百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは36億91百万円の資金の減少（前期比14億7百万円の資金の減少）となりました。

増加の主なものは、有価証券の償還による収入5億円によるものであります。

減少の主なものは、定期預金の預入による支出20億円、および有形固定資産の取得による支出13億52百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、19億86百万円の資金の減少（前期比2億43百万円の資金の減少）となりました。

減少の主なものは、配当金の支払額19億76百万円によるものであります。

この結果、当期末の現金及び現金同等物の期末残高は173億43百万円（前期末に比べて18億92百万円の資金の増加）となりました。

<添付資料 12ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記
 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(中略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△2,000
有価証券の償還による収入	1,000	500
有形固定資産の取得による支出	△2,710	△1,352
有形固定資産の売却による収入	1	30
無形固定資産の取得による支出	△14	△32
投資有価証券の取得による支出	△777	△505
投資有価証券の売却による収入	173	141
投資不動産の賃貸による収入	50	46
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△512
その他	△6	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,284	△3,689
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,382	△1,976
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△24	—
その他	△336	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,743	△1,984
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	18
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,686	1,897
現金及び現金同等物の期首残高	13,764	15,450
現金及び現金同等物の期末残高	15,450	17,343

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(中略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△2,000
有価証券の償還による収入	1,000	500
有形固定資産の取得による支出	△2,710	△1,352
有形固定資産の売却による収入	1	30
無形固定資産の取得による支出	△14	△32
投資有価証券の取得による支出	△777	△505
投資有価証券の売却による収入	173	141
投資不動産の賃貸による収入	50	46
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△512
その他	△6	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,284	△3,691
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,382	△1,976
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△24	—
その他	△336	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,743	△1,986
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	18
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,686	1,892
現金及び現金同等物の期首残高	13,764	15,450
現金及び現金同等物の期末残高	15,450	17,343

以上